補助系統に係る事業の概要や役割等を示した一覧表

実施主体	運行系統名	起点	経由地	終点	運行の態様	補助事業の活用	役割
みやま市	清水・上庄線	市立図書館	筑後広域公園プール玄関前	JR瀬高駅	路線定期	フィーダー補助	買い物・通院など地域の移動手段として欠かせない路線である。一方で、自治体や事業者の運営努力だけでは路線の維持が難しく、地域公共交通確保事業により、運行を確保・維持する必要がある。
みやま市	瀬高・高田線（太神・岩田経由）	市立図書館	岩津郵便局前	ヨコクラ病院前	路線定期	フィーダー補助	買い物・通院など地域の移動手段として欠かせない路線である。一方で、自治体や事業者の運営努力だけでは路線の維持が難しく、地域公共交通確保事業により、運行を確保・維持する必要がある。
みやま市	高田・瀬高線（江浦・浜田・大江経由）①	JR渡瀬駅	堀切	みやま市役所	路線定期	フィーダー補助 車両減価償却費	買い物・通院など地域の移動手段として欠かせない路線である。一方で、自治体や事業者の運営努力だけでは路線の維持が難しく、地域公共交通確保事業により、運行を確保・維持する必要がある。
みやま市	高田・瀬高線（江浦・浜田・大江経由）②	みやま市役所	山内医院前	あたご苑	路線定期	フィーダー補助 車両減価償却費	買い物・通院など地域の移動手段として欠かせない路線である。一方で、自治体や事業者の運営努力だけでは路線の維持が難しく、地域公共交通確保事業により、運行を確保・維持する必要がある。
みやま市	高田・瀬高線（国道209号経由）	新船小屋	道の駅みやま	ヨコクラ病院前	路線定期	フィーダー補助	買い物・通院など地域の移動手段として欠かせない路線である。一方で、自治体や事業者の運営努力だけでは路線の維持が難しく、地域公共交通確保事業により、運行を確保・維持する必要がある。
みやま市	山川・瀬高線①	総合市民センター	山川げんきかん、みやま市役所	市立図書館	路線定期	フィーダー補助 車両減価償却費	買い物・通院など地域の移動手段として欠かせない路線である。一方で、自治体や事業者の運営努力だけでは路線の維持が難しく、地域公共交通確保事業により、運行を確保・維持する必要がある。
みやま市	山川・瀬高線②	バイオマスセンター	JR瀬高駅、みやま市役所	市立図書館	路線定期	フィーダー補助 車両減価償却費	買い物・通院など地域の移動手段として欠かせない路線である。一方で、自治体や事業者の運営努力だけでは路線の維持が難しく、地域公共交通確保事業により、運行を確保・維持する必要がある。
みやま市	山川・瀬高線③	JR瀬高駅		真弓公民館	路線定期	フィーダー補助 車両減価償却費	買い物・通院など地域の移動手段として欠かせない路線である。一方で、自治体や事業者の運営努力だけでは路線の維持が難しく、地域公共交通確保事業により、運行を確保・維持する必要がある。
みやま市	高田南部・西部線（循環）	ヨコクラ病院前		JR渡瀬駅	路線定期	フィーダー補助	買い物・通院など地域の移動手段として欠かせない路線である。一方で、自治体や事業者の運営努力だけでは路線の維持が難しく、地域公共交通確保事業により、運行を確保・維持する必要がある。
みやま市	山川・高田線（亀谷・竹飯経由）	山川げんきかん	西竹飯、あたご苑	JR渡瀬駅	路線定期	フィーダー補助	買い物・通院など地域の移動手段として欠かせない路線である。一方で、自治体や事業者の運営努力だけでは路線の維持が難しく、地域公共交通確保事業により、運行を確保・維持する必要がある。
みやま市	山川・高田線（田浦・田尻経由）①	JR渡瀬駅	あたご苑	山川げんきかん	路線定期	フィーダー補助	買い物・通院など地域の移動手段として欠かせない路線である。一方で、自治体や事業者の運営努力だけでは路線の維持が難しく、地域公共交通確保事業により、運行を確保・維持する必要がある。
みやま市	山川・高田線（田浦・田尻経由）②	山川げんきかん	あたご苑	ヨコクラ病院前	路線定期	フィーダー補助	買い物・通院など地域の移動手段として欠かせない路線である。一方で、自治体や事業者の運営努力だけでは路線の維持が難しく、地域公共交通確保事業により、運行を確保・維持する必要がある。

(備考)

・上記系統については、地域公共交通確保維持改善事業を活用し、継続的な運行を維持する必要があるものをまとめたもの。